

住所：4360 Garry Street, Richmond, B.C. V7E 2V2 CANADA 電話：(604)277-2323

6月行事予定	7月行事予定
3日(日) 午前10時半 祥月法要	1日(日)サーモンフェスティバル、オープンハウス(礼拝お)
10日(日) 午前10時半 日曜法座	(8日(日)午後2時 バンクーバー仏教会お盆法要&盆踊)
11日(月) 午後7時半 役員会	9日(月) 午後7時半 役員会
12日(火) 午前9時 シニヤバス旅行(スカジット・カジ)	14日(土) 午後6時 ポットラック・ディーナー(ギブス開)
14日(木) 午前10時 葬儀についての意見交換会	15日(日) 午後2時 お盆&祥月法要
16日(土) 午前9時半-午後3時半 於:バンクーバー仏教会 英語レクチャー 心理学と仏教 今村リヨ	客演講師:ギブス開教使(オレゴン仏 午後6時 盆踊り)
17日(日) 午前10時 日曜学校 ☆テーマ:感謝 おす	20日-8月9日 龍谷学園英語講習会
午前10時半 日曜法座	31日(火)12:15-13:15 シニア&龍谷学園生徒交流会
19日(火) 午前9時 婦人会バス旅行(ホワイトロック近)	
24日(日) 午前9時 お寺大掃除 (礼拝お休み)	

* 役員会がある週の釋氏開教使の休日は 通常のみ・火曜日より火・水曜日になりますのでご了承下さいませ。

悲しい笑顔

トロントにいた時のことです。ある日自宅の留守番電話に、「母が亡くなりました…お葬式をお願いしたいのですが…」と、日本語でメッセージが入っていました。その方は、私が以前お父様の葬儀をさせていただいた方のご遺族のSさんでした。Sさんは、日本の学校を出た後ヨーロッパなどに留学をされ、定年までカナダのカレッジで教鞭をとられたそうです。そして、Sさんが2人姉妹の長女という事で退職を機に、東京にいたご両親をトロントのシニアホームに呼ばれ、ご自身も近くで一人暮らしをされていました。さて、亡くなったお母様にはご親戚も、お友達もカナダにはいないということで、お式はSさんと私だけの静かなものになりました。葬儀社の小さなお部屋へ足を踏み入ると、たくさんのお花で棺の中を飾っていたSさんが、「母は、お花が好きな人だったので…」と、自分で育てていらっしやる白い蘭の花をご遺体の頭上に飾られ、周りには色

とりどりのチューリップを置いておられました。花々に荘厳され、薄化粧に口紅をひかれた安らかなお母様のお顔は、私がシニアホームへお伺いした時や、車椅子で出席なさったご主人の葬儀の時よりも、さらに美しく見えました。そして葬儀も終り、思い出話をお伺いしながら車で火葬場へと向かいました。火葬場へ着き、廊下で暫く待つと、「中の方へ」という案内がありました…。日本では炉の前で、火屋勤行というお勤めがあり、そして火葬場でしばらく待たねばなりません。そして遺骨を、遺族がお箸で一かけらずつ「お骨拾い」を行なうのが「遺族の最後の義務」となっています。私も十二年前、交通事故で往生した弟の遺骨を泣きながら震える手で拾ったことを忘れられません。それはもちろんショックでしたが、今振り返れば、若くして突然死んだ弟が、長生きしても私が知る事が難しかった、「死の現実」、また「生の現実」というものを、身を持って教えてくれたのです。

カナダの場合はお寺や葬儀場で、お棺とお別れをする事もあります。また火葬場へ移動し礼拝堂の火葬式でお別れをされる事もあります。あるいは火葬式後に棺と一緒に炉の前まで行き、遺族が炉のスイッチを押す事もあります。どこでお別れをするという事は、カナダでは遺族次第なのですが「お骨拾い」がなくても、深い悲しみに沈んだ遺族の立場に立てば、どの様な形にしても「お別れ」は辛く寂しいものです。

さて、Sさんは小柄な方でした。しかし、火葬場の炉のスイッチの位置が高い場所にありましたので、Sさんは必死に背伸びをして一生懸命にスイッチを回されました。その懸命なお背中では「お骨拾い」にも似た、「家族の最後の義務」を果たさんとされるお姿にも見えました。…そしてすぐにゴーツという音が炉からして、Sさんはふっと一呼吸おき、こちらを振り向かれました。必死に

背伸びをされて真っ赤になったそのお顔に、「私は大丈夫です…」といわんばかりに浮かべようとした、その笑みには…言葉に出来ない程の悲しみが満ち溢れていました。帰りの車の中、一人で運転をしながら、Sさんのお顔を思い出し涙が止まりませんでした。そしてそのお顔が、弟の葬儀での…私の母の悲しい悲しい笑みとかさなり、一層涙が溢れ出ました…。

浄土真宗の本願寺第八代目宗主の蓮如上人は、「朝には紅顔あって、夕には白骨となれる身なり…」と、おっしゃっています。しかし、悲しみの闇に突き落とされた遺族からしてみれば、諸行無常という道理がいくら言葉として頭で理解出来ても、愛する方とのお別れ…『愛別離苦』とは、我々が経験する苦しみの中で、最も辛いものなのです。でも、我々が苦しみの深い闇に堕ちていく時こそ、阿弥陀様の南無阿弥陀仏のよびごえが慈悲の救いとなるのです。

生きていくという事は、決して楽しい事ばかりではないようです。家族や友との別れも、繰り返さねばいけません。そして、お釈迦様は、「人生を享樂の対象でなく、克服する対象としなければいけない」と、お言葉を残されています。

心に痛みを伴いながら、それでも生きる力を見せようとする「悲しい笑顔」とは、人間の持つ強さ、優しさ、深さ、そして切なさが表れたもののような気が致します。…そして私たちは、「悲しい笑顔」を浮かべ、悲しみの影を抱えながら、懐かしい人に出会える温かい光に向って前へ前へと進んでいかねばいけません。

合掌 釋氏真澄

寒い寒いと文句を言っているうちにもう今年も半年近くの月日が経ち、暑い暑いとつい愚痴が言いたくなる夏の季節となりました。私事ですがカナダにやってきて四十年近い年月が経ち、去年65才になりシニアの仲間入りをしました。それまではシニアになったら、色々な割引があるので楽しみにしていたのですが、実際にはシニアとなってから体の具合とか、歯の具合などおかしくなり、医者、歯医者へ通う時間が増えてきたようです。信徒の方で、「リタイアしたらお寺参りをします」とか言う人がありますが、実際には楽しいことや、又病気がちになり結局お寺参りがなかなか出来ないことになります。

本願寺の蓮如様は、「法を聞くのには、暇が出来た時ではなく、暇をつくってお寺参りをせよ」と言われました。又若い元気な時に法を聞けとも言われました。要するに、今、何が大

切であるかを知ることが肝要でありましょう。

合掌 釈 往来

葬儀について、皆様のご意見をお聞かせ下さ

い!

6月14日(木)午前10時から、お寺クラス
ルームで

時代の変化に伴い、葬儀の形式もカナダでは大きな変化が見られるようになりました。家族が亡くなり、葬儀や追悼法要を持つ事は、遺族にとって大きな悲しみと衝撃のダメージだけでなく、様々なことを決断し進めていかねばならない大変な状況です。

その様な時、お寺ではどのような助けが遺族に出来るのでしょうか？この集まりでは、釋氏開教使が皆様のご意見を伺いたいということで、過去をかえりみ、現在の葬儀の状況や問題点な

どの意見を伺い、今後の為の参考にさせて頂きたいと思えます。話し合いは日本語と英語両方で行ないますので、皆様お誘いあわせの上気軽にご参加下さい。

(詳細：釋氏開教使まで)

シニア & 龍谷学園生徒の交流会

7月31日(火) 12時15分から1時間

例年夏休みに当仏教会にて英語学習を行っている、龍谷総合学園(日本全国にある浄土真宗の宗門高校)の学生さんたちと当仏教会のシニアの方々と、今年はランチタイムにお寺のジムで交流会を企画しています。シニアの皆様方には、是非昔の写真などを持ち寄って頂いてたくさんご参加いただきたいと思えます。参加人数を確認しますので、申し込みは釋氏開教使まで。

シニヤクラブよりお知らせ

会員の皆様お元気にお過ごしでしょうか。春も遠ざかり青葉若葉の初夏の季節となりました。

此の度シニヤクラブでは、初夏の一日を皆様と共にバス旅行をする事になりました。行き先は、今噂に高いお隣りのワシントン州にあるSKAGIT CASINO(スカジット・カジノ)に決まりました。多勢の皆様にご参加頂き、楽しい一日を過ごせたらと願っております。バスは48人乗りを用意しておりますので、充分席もあると思えます。誰でも行きたい人を誘ってあげてください。参加者の多い場合は、先着順にさせていただきます。

期日 2007年6月12日(火)

出発 午前9時30分(9時迄仏教会集合)

* パスポート・出生証明書は忘れずに持参ください。

バス代 \$ 15.00, バスドライバーチップ \$ 1.00

とレストランに入る場合は \$ 1.00 全部で

\$ 17.00

昼食 フリー

保険 自分で決めてください

両替 \$ CAN と \$ US - 同じです

*参加者が決まり次第バスの方に通知しなければなりませんので、5月31日迄申し込んでください。

申込先: T. MURAO 604-277-2362, H. SAKAI

604-277-9140, T. MIYAZAKI 604-277-4672

婦人会ニュース - 吉原 ひろ子

当番1は5月27日の春のバザーに向けて大

忙しです。今回も食券の事前販売をやめて、当

日の現金販売のみとしますが、皆様にご迷惑が

かからない事を願います。

当番2は6・7・8・9月を受け持ち、山下

かずこさんと小柳ジーンさんが電話連絡係りに

なります。

* 婦人会春のバス旅行

6月19日(火) 午前9時お寺集合- 午後4

時解散

行き先: クレセントビーチ、ホワイトロック

(昼食)、クローバーデール・カジノ、(可能

ならステュワート・ファーム)

- 37人乗りバスです。ご主人や会員以外の

方もどうぞお誘い下さい。

- バスの席と昼食の予約: 必ず 6月8日

(金)迄に浜浦みさえさん((604)590-6187)

までお願いします

* 使用済み切手回収

BC州とアルバータ州のカナダ教団婦人会連盟

は、85ドル分の使用済み切手を回収し、恵ま

れない子供への基金にて、マラリア対策「蚊よ
けネット」を 10 個贈りました。

日曜学校ニュース - 坂本アリッサ

5月13日日曜日は母の日のお祝いの日でした。皆、男性が作ったおいしいパンケーキ朝食を頂きました！有難うございました。5月の子ども会のテーマは“感謝”で、お母さんに贈る園芸鉢に色を塗ったり、折り紙で花を作りました。特に折り紙は、初めての子供も多く悪戦苦闘したようですが、みんながんばりました。

カナダ教団婦人会総会レポート- 浜浦みさえ

今年度カルガリーで4月27-29日に行われた、教団の婦人会連盟年次総会に、当婦人会を代表して小林みやこ、豊田みゆき、ジーン・ライアン、吉原ひろこ、そして私が出席しました。金曜日、土曜日、日曜日と3日間に及ぶ会議や講習会は大変参考になりました。来年2008年の教団婦人会連盟総会はバンクーバーです。たくさんの方のご参加を期待いたします。また婦人会の皆様にご出席の援助を頂き、お礼を申し上げます。

来月は、6月17日に「お寿司」を作ります！お子様やお孫さんをぜひお誘いください！（必ず事前申し込みを、お寺事務所までお願いします）



北米日曜学校講習会レポート- 堂前礼子

練習日：6月1と22日金曜日 午後7時-8時

(なお7・8月は夏休みです)

婦人会、BC州浄土真宗門信徒会の皆様の温かいご理解とご援助により、私は4月26-29日にサクラメントで行われたアメリカ教団日曜学校指導者講習会に坂本アリッサさん、岩田ジェネビーさんと初めて参加させていただきました。素晴らしい講習会の上に、たくさんの熱心な浄土真宗ご門徒の日曜学校指導者にも出会い、意義深い貴重な経験をさせていただきました。また北米のお念仏のお仲間と出会い仲を深め、心がより一層開かれた思いです。今後、今回いただいたアイデアをスティーブストン仏教会で日曜学校指導にも活かしていきたいと思えます。重ねて、当仏教会の婦人会の皆様方に、経費のご援助を頂きましたこととお礼申し上げます。有難うございました。

スティーブストン仏教会合唱団

初心者大歓迎です！楽しく歌っています

新会員

下記の方が新会員となりましたことを喜んで、ここにご報告申し上げます。

今後は種々の法要をはじめ、社交、娯楽等の活動をご一緒に楽しみたいと思います。

✧ ジュリー・ネビンス 様 ✧

✧ ウィッティアー夫妻 様 ✧

初参式おめでとう！

メンバーの岡野、庭月野、酒井さんのお孫さん達です。
5/13



敬 弔

次の方が逝去されましたので、ご生前のご苦勞を偲び、謹んで敬弔の意を表します。

武内藤孝様 五月五日寂 享年 93 歳

大城栄一様 五月十日寂 享年 82 歳



2007年度の会費は お一人様70ドルで

す。

◆ 電信メールでニュースレターを受け取りたい方は、お寺、又は sbt@shawlink.ca 迄ご連絡ください。